

特長と性能

1. 定格感度電流

電路の一部に漏電が発生し漏電遮断器の感度電流以上の漏洩電流が流れると、内部漏電検出回路がこれを検知し直ちに電路を遮断します。この時必ず引外し動作をする感度電流を「**定格感度電流**」といい漏電遮断器はこの定格感度電流以下で引外し動作をし始めるよう調整されております。定格感度電流の50%以下では、動作しません。「**定格不動作電流**」といいます。

漏電遮断器の感度電流を決定するためには右表の様な使用条件等を考慮する必要があります。

- ・ JIS C8371 高感度形 30mA以下
中感度形 30mAを超え1000mA以下
低感度形 1000mAを超え20A以下の漏電遮断器

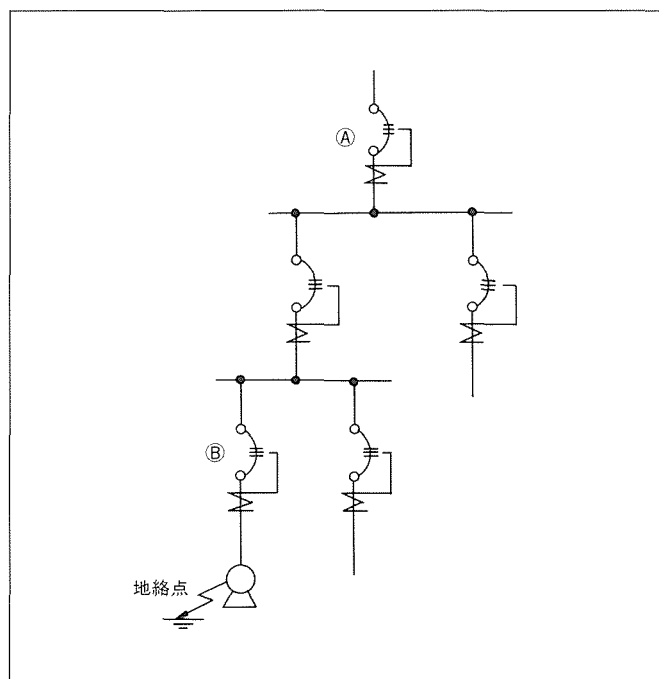
■ **選定基準例** (主に人体保護目的の場合、動作時間は高速形0.1秒以内)

感度電流		使 用 条 件															
高感度形	15mA 30mA	■ 水気がある場所等感電の危険が高い場所 ■ 活線接触による感電でも保護する場合 ■ 移動、可搬形機器で接地を確実にとれない場合															
中感度形	50mA 100mA 200mA 500mA	■ 機器の接地が確実に行なわれている回路。 ただし機器の接地抵抗は下表値以下とする。 ■ 大きな容量の回路で高感度形では誤動作してしまう場合。															
	<table><tr><th rowspan="2">感度電流</th><th colspan="2">許容接触電圧(JEAG8101)</th></tr><tr><th>25V</th><th>50V</th></tr><tr><td>100mA</td><td>250Ω以下</td><td>500Ω以下</td></tr><tr><td>200mA</td><td>125Ω以下</td><td>250Ω以下</td></tr><tr><td>500mA</td><td>50Ω以下</td><td>100Ω以下</td></tr></table>			感度電流	許容接触電圧(JEAG8101)		25V	50V	100mA	250Ω以下	500Ω以下	200mA	125Ω以下	250Ω以下	500mA	50Ω以下	100Ω以下
	感度電流	許容接触電圧(JEAG8101)															
		25V	50V														
	100mA	250Ω以下	500Ω以下														
200mA	125Ω以下	250Ω以下															
500mA	50Ω以下	100Ω以下															

2. 時延形 注 型式がGBからGBLとなります。

時延形漏電遮断器は、漏洩電流検知から遮断まで一定の遅れ時間を持たせたものです。これを上位遮断器として使用することにより、事故回路のみ遮断でき他回路への波及を防止することができます。(選択遮断方式)

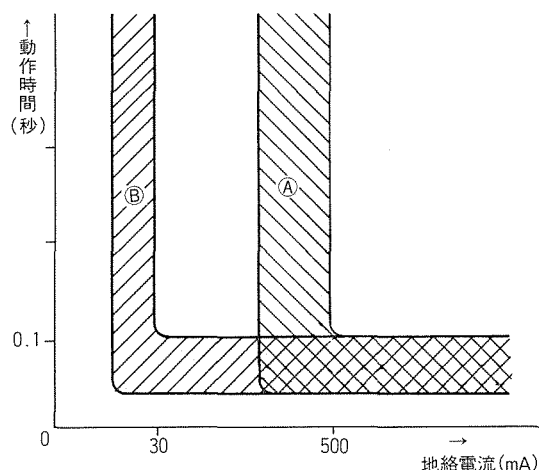
- ・ JIS C8371 高速形 0.1秒以内動作
時延形 0.1秒を超え2秒以内の漏電遮断器



- 上位の漏電遮断器が中感度高速形で、下位の漏電遮断器が高感度高速形であった場合、右表(例1)でわかります様上位の漏電遮断器が動作する感度電流以上の地絡電流があった場合は上位、下位関係なく遮断してしまいます。

(例2)の表は上位、下位の特性が全く交わず完全に協調がとれていることがわかります。

● 中感度高速形と高感度高速形との地絡遮断協調 (例1)



● 中感度時延形と高感度高速形との地絡遮断協調 (例2)

